

インテル会社概要

インテルコーポレーションは、最先端半導体の技術革新を牽引し、40年以上にわたりコンピューティングの分野で世界をリードしています。日本法人インテル株式会社は1976年に設立され、東京本社とつくばオフィス2箇所が主な国内拠点です。

インテルはコンピューティング技術を通じて、人々の絆を深め、より豊かな生活を**実現**することを企業ビジョンとしています。

インテルのFM戦略:3つの柱

インテルのFM部門 Corporate Services (CS)は無料フルツの提供から工場の建設まで、多様なサービスを提供しています。「インテルのためにより良い明日をつくる」というビジョンを掲げ、モバイル技術を駆使したワークプレイス戦略、継続的な品質改善を目指すサービスエクセレンス、そして信頼に基づいたサプライヤーとのパートナーシップが、それを支える3つの大きな柱となっています。

Creating Better Tomorrow for Intel
インテルのためにより良い明日をつくる

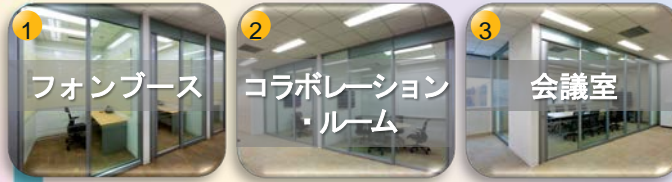


またIT/ICTの活用は結果を見える化し、PDCAのサイクルによって継続的な改善を目指すための重要な手段になっています。

インテルのワークプレイス戦略「The Way We Work」

クロス空間

集中モード



くつろぎモード



オープン空間

小さい空間
個人作業

広い空間
チーム作業

東日本大震災からの復興

2011年の東日本大震災で、インテルつくばオフィスは大きな被害を受け、オフィスは使用不可能になりました。

復旧工事をきっかけにインテルの新しいワークプレイス戦略「The Way We Work」を全面的に導入することが決定され、わずか8ヶ月でオフィスは先進的な働き方を実践する場として生まれ変わりました。



「The Way We Work」は多様な働き方に応じた空間をバランスよく設定し、知識創造行動を誘発するためにインテルが出した答えです。

1 フォンブース

遠隔地と電話会議をしたり、短時間集中して作業を行うための個人スペース。

2 コラボレーション・ルーム

3,4人が集まって行うミーティング・スペース。ガラス張りで見え、予約なしで使えます。

3 会議室

予約して使い、大型液晶パネル、ホワイトボード、ピンナップボードを標準装備。部屋の広さを数タイプ用意しています。

4 固定席ワークステーション

背の低いパーティションで囲まれた固定席。落ち着いた環境で作業が出来ます。

5 モバイル席ワークステーション

固定席を持たないモバイル従業員が自由に使える席です。

6 コミュニティー・ゾーンとカフェテリア

リラックスができ、ディスカッションや、インフォーマルな共同作業に使われます。部署横断型のコミュニケーションを促進します。

導入しているICTツールの数々

社員全員にモバイルPCを貸与し、社内では無線LAN、社外ではWiMAXやLTEによる100%ワイヤレスなモバイル環境を実現しています。

- ① 卓上IPフォン
- ② PCソフトフォン
- ③ WiMAX対応スマートフォン
- ④ ビデオ会議システム
- ⑤ インテル® WiDi対応プロジェクター



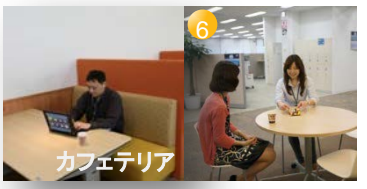
「The Way We Work」

つくばオフィスTTC1棟導入事例



ワークステーションの机の高さは体格や好みに合わせてスイッチで自動昇降できます。

TTC11棟2階

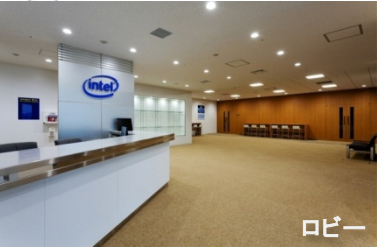
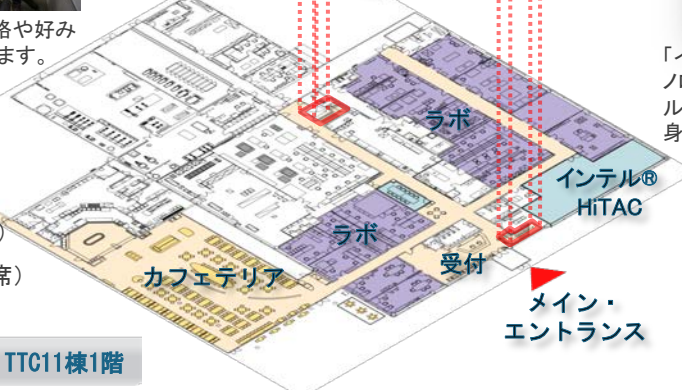


カフェテリアは食事を取りだけでなく、働く場所の一環として機能するよう、生まれ変わりました。



- 1 フォンブース
- 2 コラボレーション・ルーム
- 3 会議室・インテル® HiTAC
- 4 ワークステーション(固定席)
- 5 ワークステーション(モバイル席)
- 6 コミュニティー・ゾーン
- 7 ラボ

TTC11棟1階



「インテル® ヒューマン・インタラクティブ・テクノロジー・アプリケーション・センター」(インテル® HiTAC)*では、インテルの新しい技術を身近に体験することができます。



* インテル® HiTACは受賞決定時2013年12月時点での名称および仕様です。



インテルのFM戦略2：「WOW」体験の提供を通して社員の士気と満足度を向上させる「サービスエクセレンス」と信頼に根ざしたサプライヤー・パートナーシップ

サービスエクセレンス



インテルのFMでは、ユーザーの期待値を越えるサービスを提供し、社員に驚きと感動を引き起こす「WOW」体験を提供することが目標とされています。そのためには部門全員の意識改革が必要であり、サービス・リーサーシップ研修やFM「クレド」の設定など、様々なレベルで継続的な努力が行われています。

社員の生活を豊かにするサービスとイベント

社員の生活を便利で快適にし、インテルがGreat Place to Workであることを実感してもらえよう、様々な取り組みがなされています。無料の飲み物、フルーツなどの提供や、四季折々の時節に合わせた各種イベントが定期的に行われ、満足度調査によって継続的改善を行っています。



サプライヤーとの信頼に基づいたパートナーシップ



高品質のサービスを提供し続けるには、サプライヤーと同じ「思い」を共有し、一枚岩でサービスを提供できなければなりません。コスト、数字やデータなどの目に見える結果だけでなく、信頼に基づいた真のパートナーシップを構築し、維持する努力が続けられています。

■ イベント実施例：フードイベント



マグロの解体ショー、すしバー、エスニック・フード、有名ラーメン店のフェアなど、様々なフードイベントが、カフェテリアのあるつくばだけでなく、東京オフィスでも行われ、高評を博しています。

■ イベント実施例：季節イベント



餅つき、お花見、七夕、お月見など、日本の四季折々に合わせた社員参加イベントが行われています。

■ イベント実施例：健康促進



ヨガ・スクール、カイロ・プラクティスなど、実施と講義が行われ、社員のストレス軽減と疾病予防の努力がなされています。

■ イベント実施例：クラブ活動



写真部が中心となった社員写真コンテストは、卓球部の協力で行われた勝ち抜き大会、そのたコーヒーやワインの講習会など、各人の趣味と嗜好を生かせるイベントも行われています。

■ ICTの活用とPDCA

オペレーションの見える化: 予算目標達成度、プロジェクト推進状況、オペレーション障害、事故率などはBusiness Intelligenceで一元化管理しています。



顧客満足度調査: 半年に一度行う社員満足度調査の結果をもとに、改善計画の立案と実施を行っています。



イントラネット、社内SNSの活用: 一般社員向けおよびFM社員向け各種規定、ガイドライン、情報、サービスチケットなどは全てイントラネットに集約されています。また社内SNSでFMベストノウハウを共有し、世界に広めるように利用しています。

